１犬教学第９２９号

令和２年３月２３日

小中学校保護者の皆様

犬山市教育委員会　教育長　滝　　誠

学校給食費の改定について

日頃は、犬山市の学校教育活動並びに学校給食について、ご理解ご協力を賜りありがとうございます。

学校給食費につきまして、保護者の皆様からいただいたアンケート結果や、給食説明会等でいただいたご意見、他自治体の調査等の結果に加えて、犬山市学校食育推進委員会＊1の協議結果を踏まえ、検討しました結果、令和２年４月より下記のとおり改定いたします。

これにより、多くの保護者の皆様が大切であると考えられている量や栄養価等を満たした給食の提供が可能となります。また、今後も引き続き食材の質の維持が図れると考えています。

加えて、所得が低いご家庭への支援策として、就学援助制度＊2を、拡充いたします。

なお、給食費については、栄養価の充足＊3や食材の価格等を検証し、３年後を目途に、見直してまいります。ご理解賜りますようお願いいたします。

記

１　給食費の改定

　　　　　　　小学校　　２９０円　　(現行２６０円・３０円値上げ)

　　　　　　　中学校　　３４０円　 （現行３００円・４０円値上げ）

**改定により、給食の栄養価の不足が解消されます**

令和２年４月

（見込み）

令和元年６月

**小学校**

エネルギー・ビタミンがやや不足、鉄は２割不足

**中学校**

エネルギー・ビタミンがやや不足、鉄・カルシウムが２割から３割不足

＊１　犬山市学校食育推進委員会･･･犬山市の学校給食や食育について協議を行う会。委員は、医師、薬剤師、学識経験者、

保護者、校長、養護教諭、教務主任、栄養教諭等

＊２　就学援助･･･････経済的な理由により就学費用にお困りの家庭に対する給食費などの援助

＊３　栄養価の充足･･･基準の90％～110％の範囲となること

【裏面もご覧ください】

ご不明な点がありましたら下記までご連絡ください

学校教育課　電話：４４－０３５０

**給食費見直しの経緯について**

Ｈ３０の学校食育推進委員会＊1において、給食の現状について報告したところ、給食費の見直しをすべきとの意見が出される

＜委員より出された意見＞

・成長に必要なたんぱく質・鉄・カルシウムが含まれる食材は、単価が高いものが多く給食費に影響する。

・値上げをし、安心安全で栄養がしっかりと摂れる給食の提供を望む。

・親の就業や貧困家庭等により、給食の果たすべき役割は大きい。

【現状】

・消費税が５％→８％に引き上がった他、年々食材費が上昇していること。

・１２年間値上げをせず献立の工夫をしてきたが、近年栄養価が基準を満たせない状況となっていること。　　等

**【見直しステップ１】保護者に、給食費の見直し及び給食の現状について説明し、意見を聴取**

**【見直しステップ２】聴取した結果をもとに、有識者や保護者代表等により協議**

**給食費の見直しを検討する**

＜いただいた主な意見＞

・栄養価の不足は早急に改善すべき。　・安心安全な食材希望。

・子供の栄養不足が心配。　・食物ｱﾚﾙｷﾞｰ対応の給食を希望。

・食材の購入方法の工夫。　・単独調理場は継続希望　　等

＜アンケート結果＞＊一部抜粋

量や栄養価を満たした給食について

　　特に大切　　　　　83.3％　 まあまあ大切　　13.1％

　　あまり大切でない　1.1％　　 全く大切でない　2.5％

値上げの必要性について

値上げの必要がある・やむを得ない　　　　　　72.0％

　どちらかというと必要　　　　　　　　　　　　22.3％

　どちらかというと必要ない　4.9％　　全く必要ない　0.8％

1. 給食についての現状説明・意見聴取

６月　　　 犬山市ＰＴＡ連合会会長会

６月～９月 １４小中学校の保護者代表

1. 給食に関するアンケートの実施

９月　　　 全保護者対象

1. 給食説明会・教育委員との意見交換会

１０月　 給食に関する説明会 ３回

１１月　 教育委員との意見交換会

【食材業者】野菜・肉・魚・加工食品・調味料等の業者（現在納入の有無を問わず）への対面調査。

【自治体調査】単独調理場を持つ自治体・単独調理場と共同調理場を両方持つ自治体・近隣自治体への調査

⇒ 野菜等の食材購入方法を変更することで、購入価格を抑制できる可能性あり。

値上げ額は、12年間の食材価格上昇分（小：39円　中：49円）より抑えます

**令和２年４月より給食費の改定を行う。**

**値上げ額は、小学校:３０円・中学校：４０円とする。**

犬山市学校食育推進委員会の実施

９月　　　第１回

１２月　　　第２回

３月　　　第３回(予定)

＜委員より出された意見＞

・ｱﾝｹｰﾄ結果では、多くの保護者が充実した子どもの喜ぶ給食にすることを希望している。４０円くらい上げるべきでは。

・値上げは必要。量や栄養価が満たせる充分な上げ幅とするべき。

・食材購入は、安いｽｰﾊﾟｰから買えても運んでもらえないのが現実。集団給食と家庭の食事とでは食材購入に違いがある。

ステップ１～３の結果を踏まえ検討した結果、栄養価不足の状況を一刻も早く

解消することを優先させるべきとの判断に至り・・・

**【見直しステップ３】食材業者、他の自治体を調査し、食材購入の改善について検討**